

# 2021年度保護者による児童発達支援評価集計結果(%表示)

児童発達支援事業所 ぶりんぐ音更

実施期間:2月1日～2月26日

※18名配布 18名回答 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	無回答	実情・改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	100				新築移転の結果、前事業所のほぼ2.5倍の広さになりました。利用されている保護者の皆様には満足いただけて幸いです。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	94	6			設置基準は満たしておりますが、さらに研修会への参加、定期的な学習会の開催、職員間の情報交換を実行し、更なる専門性を高めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの配置など、バリアフリー化の配慮が適切になされている	94	6			新たな事業所は段差のない造りになっております。ほぼ満足いただけたと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されている	83	6		11	ニーズや課題については保護者面接をさらに充実させ、保護者の考えを聞き取り、支援計画に反映させるよう努めます。
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	83	6	6	6	応用行動分析の理論に基づき、一人一人のお子様の成長に合わせてステップアップしています。確実なものにするには同じ内容を継続する期間もあります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6	22	56	17	個別の対応を中心にすすめており、集団での障害のない子どもとの交流は特に考えておりません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされた	100				さらに分かりやすく丁寧な説明ができるよう努力します。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	100				保護者面接をさらに充実し、より一層高評価がいただけますよう努力します。
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われている	94	6			同上
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されている	0	22	67	11	保護者からの要望があれば対応します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	61	22	6	11	苦情対応の体制は整えられています。苦情等については毎回実施している保護者面接の中でお伝えいただければ、迅速に対応いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	94			6	100%の評価がいただけるよう更なる努力を積み重ねてまいります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	33	33	28	6	ホームページは開設しております。ご利用ください。定期的な会報の発行は来年度の取り組み目標とします。
	⑭	個人情報に十分注意している	83	17			まだまだ不十分でした。更なる注意に努めます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	33	39	22	6	各マニュアルは策定しております。保護者への周知が徹底されていませんでした。契約時の説明だけでなく、待合室での掲示、面接時の説明等で、一層の周知を図ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	11	61	22	6	新築移転のこともあり、訓練の実施はできておりません。来年度は実施いたします。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	89	11			お子様のニーズがまだまだ十分把握できていなかったみたいです。お子様が学んで楽しんで帰ることができるよう更なる工夫を続けます。
	⑱	事業所の支援に満足している	94	6			保護者のニーズが反映され、100%を達成できるよう更なる努力を重ねます。